

平成29年度 村上市地域包括支援センター月別事業予定表

資料3

目 標		大目標：高齢者自身の積極的な参加のもとで、地域と行政の協働による環境整備を通じて、誰もがふれあい、たすけあい、ささえあいながら、安心して生活することができる地域づくりを推進する。 中目標：①介護予防・日常生活支援総合事業の充実に向けた検討を行う。②認知症施策の推進 ③生活支援サービスの体制整備 ④在宅医療・介護連携の推進 ⑤成年後見制度利用促進のため体制整備 小目標：①訪問・通所サービスの緩和した基準によるサービスの検討を行う。②通いの拠点づくりを新たに1地区実施する。③認知症初期集中支援チームの設置を行う。④協議体と生活支援コーディネーターを中心に地域での助け合いのしくみづくりを進める。⑤ときネットの住民への周知を行い、利用促進を図る。⑥成年後見制度の市民後見について検討を始める。												第6期計画の基本理念「地域で安心して健やかに心豊かに暮らせるまちづくり」をめざし、地域包括支援センターとしてできることを大目標にあげ、中目標には実現するための具体的な目標、小目標には具体的な取り組みをあげた。				
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考	課題・その他			
地域包括支援センター運営協議会		介護保険運協と同日開催												任期H29.4.1～H32.3.31	事業運営等についてご意見いただき、より充実した活動ができるようにする。			
認知症対策推進会議					○								○	今年度は認知症と高齢者虐待の会議は別々に実施し、各々の内容を深める	市の実情に合った施策に取り組めるよう、会議で意見をいただく。			
高齢者虐待防止ネットワーク会議									○						虐待の早期発見や対応ができるよう、会議で連携を強化する。			
在宅医療推進実務者会議		毎月1回開催												在宅医療推進センター・村上保健所 関川村・栗島浦村	在宅医療・介護連携の充実を図る。			
包括担当者連絡会		24日	29日	26日	24日	28日	25日	30日	27日	25日	29日	26日	19日	毎月1回実施13:30～16:30	各種事業打合せや検討、研修会復命等行い、業務が円滑に進められるようにする。			
高齢者総合相談事業		物忘れ相談会	17日	15日	19日	24日	21日	25日	16日	20日	18日	15日	19日	12日	毎月1回(月曜日)実施9:30～11:30 各支所単位で相談会を実施	今後も継続し、市報等で周知を図る。		
介護予防・日常生活支援事業	元気応援通所サービスC	荒川	元気応援あらかわ教室 1コース(16回)5/23～9/12(火曜)					元気応援あらかわ教室 2コース(16回)10/24～2/23(火曜)					NPO法人健康サポートプラス		生活機能低下(運動機能・口腔・栄養)の見られる高齢者(事業対象者)と要支援1・2の人が、要介護状態とならないように、通所にて運動・栄養・口腔指導を行う。新規参加者の拡大を図るため、参加しやすい時期の検討行ったり、高齢者実態把握訪問や市報、チラシによりPRして行きたい。			
		神林	元気応援かみはやし教室 (8月22日～2月13日 毎週火曜日 計25回)													さつき園に委託		
		村上														ウェルネスむらかみに委託		
		朝日	9月～2月(25回)毎週金曜日													羽衣園に委託		
		山北	元気応援さんぽく教室(前期:5～8月)					元気応援さんぽく教室(後期:10～12月)					山北徳洲会病院に委託					
一般介護予防事業	元気クラブ(荒川)	6/15～2/22(18回)(木曜日 AM)月2回												NPO法人健康サポートプラス	脳活性化レクリエーションを中心に行い、認知症および閉じこもりを予防する。「閉じこもり」「うつ傾向」にある対象者に参加してもらいたいが、なかなか事業に結びつかないことが多い。実態把握訪問等で参加勧奨や見守りを行っていく。継続参加となる人が多い。			
	元気クラブ(神林)	実施期間 (5月～2月 毎週金曜日 計20回) 会場 神林保健センター												NPO法人希楽々に委託				
	元気クラブ(村上)	実施機関:5～2月(月2回)計 回 会場:鍛冶町コミュニティデイホーム												レクリエーション協会に委託				
	元気クラブ(朝日)	実施期間:4・5月(月1回) 6月～12月(月2回) 計16回会場 朝日保健センター												愛ランドあさひに委託				
	元気クラブ(山北)	実施期間:9～1月 2集落												介護予防事業ボランティアを中心に直営で実施				
	転倒予防教室	朝日:ヶ所(愛ランドあさひ委託)荒川:5ヶ所(健康サポートプラスに委託)山北:4～6カ所(さんぽくスポーツ協会委託)村上:30ヶ所(ウェルネスむらかみ委託)神林:26ヶ所(希楽々委託)												集落の集会所などで転倒予防運動を実施		現在は月1～2回の開催の集落がほとんどであるが、「身近な通いの場」として、今後は週1回開催を目指し、できそうな集落をさがし、声かけしていきたい。		
	水中運動		9・16・23日	6・13・20・27日	4・11・18・25日	5・12・19・26日		3・10・17・24日	7日						ウェルネスむらかみに委託	年々参加者が減少傾向にある。参加の呼びかけPR等、力を入れたい。		
	脳トレ運動教室		11・18・25日	1・8・15・22・29日	13・20・27日	3日	14・21・28日	5・12・19・26日	9・16・30日	7・14日						ウェルネスむらかみに委託	全地区を対象とした事業のため、幅広くPRする。	
	ゆーとびあ「むらかみ」	1コース40回(3コース:水・木・金) H29年4月12日～H30年3月15日												村上レクリエーション協会に委託	様々なレクリエーション活動を通して、生活に必要な運動機能の維持向上と認知症、閉じこもり予防を行う。			
	男前カラダ改善教室		19・26日	2・9・16・23・30日	14・21・28日	15・22・29日		6・13・20・27日	10・17・24日						男性限定!ウェルネスむらかみに委託 会場:村上市体育館	より多くの男性に参加してもらうためのPRと内容の充実を図る。		
	元気応援C卒業生の会	しゃっきり2 週1回 全10回コース												ウェルネスむらかみに委託	元気応援むらかみ教室終了後の運動の継続と運動に関心のある人を増やす。			
		はばたき会 1コース(8回)5/23～9/5(火曜日PM)月2回						はばたき会 2コース(8回) 10/24～2/13(火曜日PM)月2回						健康サポートプラスに委託		保健センターを会場に月2回、5ヶ月間で年2コース実施。卒業後の体操継続と参加者同士の交流の場となっている。		
フレッシュ体操しゅんしゅん編 (1コース12回×2グループ)(月2回 木曜日午前)																フレッシュ体操しゅんしゅん編 (1コース12回×2グループ)(月2回 木曜日午前)		NPO希楽々に委託
介護予防把握訪問	荒川	荒川		荒・村	荒・村						荒川	高齢者実態把握のための看護師等による訪問	要介護状態になりそうな人を早期に発見し、またはそうならないよう事業につなげたり、見守りなどの訪問を実施する。					
介護予防事業打合せ会							○						○	各事業委託先	転倒予防教室同様、住民主体の通いの場の実施に向け、準備を進める。			

平成29年度 村上市地域包括支援センター月別事業予定表

資料3

目 標		大目標:高齢者自身の積極的な参加のもとで、地域と行政の協働による環境整備を通じて、誰もがふれあい、たすけあい、ささえあいながら、安心して生活することができる地域づくりを推進する。 中目標:①介護予防・日常生活支援総合事業の充実に向けた検討を行う。②認知症施策の推進 ③生活支援サービスの体制整備 ④在宅医療・介護連携の推進 ⑤成年後見制度利用促進のため体制整備 小目標:①訪問・通所サービスの緩和した基準によるサービスの検討を行う。②通いの拠点づくりを新たに1地区実施する。③認知症初期集中支援チームの設置を行う。④協議体と生活支援コーディネーターを中心に地域での助け合いのしくみづくりを進める。⑤ときネットの住民への周知を行い、利用促進を図る。⑥成年後見制度の市民後見について検討を始める。												第6期計画の基本理念「地域で安心して健やかに心豊かに暮らせるまちづくり」をめざし、地域包括支援センターとしてできることを大目標にあげ、中目標には実現するための具体的な目標、小目標には具体的な取り組みをあげた。		
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考	課題・その他	
生活支援体制整備事業	協議体会議	全体			研修会				○				研修会	地域支え合い推進員(SC) 市全体:村上社会福祉協議会 荒川地区:まちづくり協議会代表 神林地区:NPO法人希楽々代表 村上・朝日地区:村上社会福祉協議会 山北地区:NPOおたすけさんぼく代表	各地域に合った、地域で支えあうしくみづくりをするために、今年度は各地域の支え合いの実態について把握する。 各地区まちづくり協議会との連携、活動の擦り合わせを行い、効果的な活動の検討を行う。	
		荒川		25日			30日		25日			24日				
		神林		25日		13日				16日			8日			
		村上	年間研修会も含めて、5～6回開催予定。													
		朝日														
		山北														
	SC連絡会				○				○					○	合同連絡会によって情報共有を図り、活動にばらつきがでないようにする。	
包括的支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント(ケアマネ・介護サービス事業所連絡会など)	全体												開催するが実施時期については未定	年1～2回外部講師を招いて実施予定。	
		荒川	17日						18日						今年度も各地区の実情に応じて開催する。年に数回は事例検討等を行い、スキルアップを図りたい。	
		神林	20日		○				○		○					
		村上		18日		13日		14日		16日		18日		15日		
		朝日	26日				24日				20日					
		山北			15日					12日			15日	事例検討会も合わせて実施		
その他の事業・任意事業	認知症サポーター養成講座	全体			キャラバンメイト市全体研修会									地域の理解を得るため、認知症の対応で困っている地域に出向き、地域で支える理解を得る		サポーター養成講座ステップアップ講座を実施予定。キャラバンメイトの活動の場を広げる。
	介護予防講演会	全体							7日か9日					「助け合いの町づくり」を仕上げ、茶の間リーダー研修も兼ねる。		
	認知症カフェ介護者のつどい	全体												介護者の座談会、認知症の講話、温泉浴、昼食会を通して介護者同士の交流など1日過ごす	(市全体)介護者のつどいを例年通り開催予定だが、参加者数が減少傾向。PR等が課題。	
		荒川			16日			15日			14日		15日	カフェ:坂町ふれあいセンターPM つどい:保健センターAM	本人、介護者により多く参加してもらえるための働きかけに力を入れる。身近な場所(グループホームなど)で開催ができるよう検討や働きかけを行う。	
		神林		14日		23日			22日	19日		21日	11日	会場:GHまつかぜ 午後～		
		村上	26日	24日	28日	26日	23日	27日	18日	22日	20日	24日	21日	24日		会場:マナボーテ村上 2階喫茶ルーム
		朝日														カフェ:毎月第2・4火曜日(1回委託・1回自主) 会場:グループホームふるさと
	山北			○			○			○			○	介護者カフェ(さんぼく会館)		
	介護予防運動指導者養成講座								神:16日・23日・30日 村上:未定	神:6日・16日 村上:未定			朝日:1コース4回	ウェルネスむらかみに委託	サポーターとして、自立して活動できるための講座内容の検討を行う。また、養成後のフォローが必要。	
	市報	内容													愛ランドあさひに委託	毎月の掲載(生活支援体制整備、認知症施策、権利擁護について等)の他、認知症について特集を組む予定。
イベント								○						ふれあいフェスティバル(福祉まつり)	骨密度測定か認知症予防に関する内容で参加する。	
成年後見制度利用促進検討会														年間2回実施(不定期)	福祉課と共催で実施する 社会福祉協議会以外の法人後見事業実施の声かけと市民後見に向けた検討を行う。	